

慢性関節リウマチパンヌスに関する研究

著者	岡田 保典
著者別表示	Okada Yasunori
雑誌名	平成3(1991)年度 科学研究費補助金 一般研究(C) 研究課題概要
巻	1991
ページ	2p.
発行年	2016-04-21
URL	http://doi.org/10.24517/00067433



慢性関節リウマチパ Nusantara に関する研究

Research Project

All

Project/Area Number

03670158

Research Category

Grant-in-Aid for General Scientific Research (C)

Allocation Type

Single-year Grants

Research Field

Human pathology

Research Institution

Kanazawa University

Principal Investigator

岡田 保典 金沢大学, 医療技術短期大学部, 助教授 (00115221)

Project Period (FY)

1991

Project Status

Completed (Fiscal Year 1991)

Budget Amount *help

¥1,100,000 (Direct Cost: ¥1,100,000)

Fiscal Year 1991: ¥1,100,000 (Direct Cost: ¥1,100,000)

Keywords

慢性関節リウマチ / Nusantara / 関節軟骨破壊 / メタロプロティナーゼ / 免疫組織化学的局在

Research Abstract

慢性関節リウマチ(RA)の関節軟骨破壊に、滑膜由来のタンパク分解酵素が重要な役割を果たしている。酵素作用で障害された関節軟骨は、次いで Nusantara の侵襲によって高度な破壊へ進行すると考えられている。しかし、Nusantara 組織の関節破壊への関与についてはなお議論がある。本研究では、matrix metalloproteinases(MMPs)のうち MMP-1(コラゲナーゼ), MMP-2(72kDaゼラチナーゼ), MMP-3(ストロムライシン-1), MMP-9(92kDaゼラチナーゼ)及びこれらのインヒビターである TIMP-1 の RA/Nusantara における免疫組織化学的局在を検討し、以下の新たな知見を得た。

1. Nusantara-関節軟骨接合部の関節軟骨細胞中には全ての MMPs が局在した。その陽性細胞の比率は MMP-1 と MMP-3 で高く、MMP-2 や MMP-9 陽性細胞は比較的少なかった。TIMP-1 は約 30% の症例でごく少数の軟骨細胞が染色された。

2. 炎症細胞浸潤と血管増生を伴う活動性 Nusantara では、40% 以上の症例で Nusantara 細胞に MMP-1 と MMP-2 が局在し、MMP-3 と MMP-9 陽性症例は 10% 以下であった。

線維化の強い非活動性パヌスでは、いずれのMMPsも染色されなかった。また、TIMP-1は全ての症例でパヌス細胞に陰性であった。我々は、これまでMMP-1,2,3,9とTIMP-1について生化学的性質とRA関節組織における局在を検討し、関節軟骨破壊におけるこれら酵素の役割について報告してきた。それらに加えて、今回の新たな知見はこれらのMMPsがRAの関節軟骨細胞やパヌス細胞によっても分泌されることを示しており、活動性パヌスは軟骨の破壊に積極的に関与する可能性が示唆された。パヌス組織が分泌する酵素とTIMP-1量はサンドイッチイムノアッセイ法で測定しているが、試料数が少ないため十分なデータが得られていない。今後、試料数を増やして検討する予定である。

Report (1 results)

1991 Annual Research Report

Research Products (2 results)

All Other

All Publications (2 results)

[Publications] 岡田 保典: "慢性関節リウマチ関節組織破壊における中性プロテイナーゼの役割" 医学のあゆみ. (1992) ▼

[Publications] Yasunori Okada: "Localization of matrix metalloproteinases-1,-2,-3,-9and tissue inhibitor of metalloproteinases-1 in the rheumatoid pannus tissue" Lab.Invest. ▼

URL: <https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-03670158/>

Published: 1991-03-31 Modified: 2016-04-21